

## 「令和5年 飯塚市10大ニュース」

令和5年12月20日

番 号	名 称	概 要
1	片峯誠市長逝去、「魅力ある『元気な飯塚市』」を掲げる武井市政が始動	9月25日、「すべては市民と、その未来のために～幸せを分かち合えるまちづくり」を信条に、本市の発展のため邁進されてきた片峯誠市長が逝去されました。これを受け、11月12日に飯塚市長選挙が行われ、第3代飯塚市長として武井政一新市長が誕生。「魅力ある『元気な飯塚市』」を掲げ、「未来を担う子どもを育む教育のまち」、「高齢者が安心して暮らせる福祉のまち」、「地元で働く場所がある活力あるまち」、「文化やスポーツが盛んな健康なまち」の4つのまちづくりに主眼を置く、積極的な施策が展開されることとなりました。
2	本当に住みやすい街大賞2023in福岡で「新飯塚」が第3位	5月30日、福岡市で開催された「ARUHI presents 本当に住みやすい街大賞2023in福岡」で「新飯塚」が第3位に選ばれました。近隣にショッピングスポット、病院、市役所が集結している点、自然豊かな環境、福岡エリアへも通勤圏内でありながら新築マンションが割安で購入できるというコストパフォーマンスが高い点などが高評価を得られました。
3	飯塚市総合体育館が開館	飯塚市総合体育館が4月15日に開館、同29日・30日には落成記念イベントの高校男子バスケ「飯塚カップ2023」が開催、全国の強豪校が飯塚に集結し熱戦を繰り広げました。市の新たなスポーツ拠点として、各種スポーツ大会やプロバスケットボールの試合などが開催されています。本施設は、最新機器を揃えたトレーニング室や多目的ホール・多目的室が併設されており、各種健康教室が開催されるなど、地域交流の拠点施設としても多くの方に供用されています。
4	「ゆめタウン飯塚」グランドオープンに伴う周遊商業エリア内の商業活性化	「ゆめタウン飯塚」が7月29日にグランドオープンし、最先端の映像・音響設備（IMAX）を含む飯塚市初のシネマコンプレックスや100の専門店が入店、約1,500人の働く場の確保を実現しました。また、飯塚市中心商店街、イオン穂波店、カホテラス、ゆめタウン飯塚の4主要商業施設とJR各駅等を回る周遊バス「まちなか おかいもの ゴー」が運行開始、周遊商業エリア連携事業が本格稼働することとなりました。なお、店舗内には市民等が公共・公益的な活動の場として集える「ゆめホール」が設置され、「つなぐカフェ@飯塚」を始めとする様々なイベントの際に活用されています。
5	令和4年度飯塚市ふるさと納税寄附金額が過去最高額を更新し、全国8位に	8月に総務省が令和4年度の全国ふるさと納税受入額実績を発表しました。飯塚市の令和4年度のふるさと納税受入額は令和3年度の過去最高額を更新し、90億8千万円に達し、全国で8位、県内では3年連続1位となりました。
6	子どもたちの夢・未来を育む本物志向・未来志向の体験学習～「子ども体験型キャリア教育」スタート～	将来の社会や経済のしくみについて正しく理解し、自らの意思で進路選択・将来設計を行う力を育むため、子どもたちの実践的な学びを体験できる産学公の連携事業、「子ども体験型キャリア教育」が穂波庁舎3階においてスタートしました。この取組は九州初で、小学5年生を対象とした「スチューデント・シティ」、中学1年生を対象とした「ファイナンス・パーク」によって構成され、飯塚市の子どもたちの将来のキャリア形成を支える根幹事業とされています。
7	アメリカサニーベール市との姉妹都市交流10周年記念事業が開催	アメリカサニーベール市との姉妹都市交流10周年を記念し、8月3日から8日に飯塚市交流団としてサニーベール市を訪問し、記念行事等に参加、10月19日から23日までは、サニーベール市長以下41名の交流団が飯塚市に滞在し、市内ツアーや街道まつりの時代仮装行列に参加しました。今後も2市の絆は、様々な交流を通して強固なものとし、次世代へとつないでいきます。
8	飯塚市名誉市民の野見山暁治氏が逝去	文化勲章受章者で飯塚市名誉市民である洋画家の野見山暁治先生が6月22日に逝去（享年102歳）。少年時代に見たボタ山などの風景が自分の創作の原点と話し、「愛着のある故郷のために」、と4月に完成した飯塚市総合体育館内のロビーには市内小学生の共同作品となる陶板レリーフが飾られた矢先の訃報でした。
9	八木山バイパス4車線化事業に伴う九郎原トンネル工事着手	八木山バイパス4車線化工事において難所工事箇所であった筑穂トンネル掘削工事が完了し、今年度は2本目となる九郎原トンネル工事の安全祈願祭が8月2日に執り行われ、現在、順調に採掘工事が進んでおります。
10	飯塚高校サッカー部が2年連続全国大会に出場	昨年同様に今年も飯塚高校サッカー部が「全国高校サッカー選手権大会」に出場を決めました。前回の「全国高校サッカー選手権大会」出場時には、試合の様子をイオン穂波ショッピングセンター内でパブリックビューイングを行い、多くの来場者でエールを送りました。今回の試合も大きな声援を飯塚市から送りたいと思います。